

# 2026年度新入生ガイダンス

名古屋大学大学院医学系研究科  
総合医学専攻

学務課大学院係

052-744-2431

5223(内線専用)

[med@t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:med@t.mail.nagoya-u.ac.jp)

# 目次

---

1. 学内構成員向けサービスの設定について
2. カリキュラムについて
3. 提出物について

# 目次

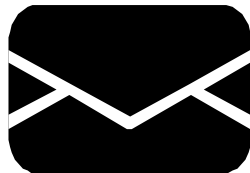
---

1. 学内構成員向けサービスの設定について
2. カリキュラムについて
3. 提出物について

## 2. 学内構成員向けサービスの設定について

### 機構アカウント(THERSアカウント)について

各学生に 機構アカウント・機構メールアドレス が発行されます。  
機構ID・アカウントは主に以下のシステムへログインする際に必要となります。



機構メール



Microsoft Office 365



学内システム

# 2-1. 機構アカウント(THERSアカウント)について

【重要】学生証用写真貼り付け台紙の提出前に台紙の整理番号10桁を控えてください。3月23日以降のアカウント確認時に必要となります。



## 機構アカウントのオンライン照会について

Check your THERS account online  
(English guidance is on the back side.)

入学後に各種認証に利用する機構アカウントを3月28日(土)午前10時にオンラインでお知らせします。【★機構アカウント確認手順】により機構アカウント、名大IDの確認を行ってください。

なお、学部から大学院に進学するなど、すでに機構アカウントおよび名大IDを所有している方につきましては、現在お使いの機構アカウント、名大IDをそのまま使用してください。以下、本通知文に記載の【★機構アカウント確認手順】の対応は不要です。3月28日(土)以降速やかに以下リンク先の“年次情報セキュリティ研修”を実施してください。

[https://tots.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup\\_info\\_for\\_new\\_members.html](https://tots.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup_info_for_new_members.html) (QRコードは①を参照)

### 【★機構アカウント確認手順】

①以下リンクにアクセスし、アカウント開示番号と生年月日を入力して“アカウント開示”をクリックします。

※機構アカウントの公開期間は4月7日(火)午後5時までです。

<https://sak-sak.net/app/pass/nagoyau> (QRコードは右記参照)



アカウント開示番号は

“学生証用写真貼り付け台紙”に記載されている“整理番号”のハイフンを外した数字を入力してください。

(右の例のアカウント開示番号は2609999999)

もし上記情報を入力しても

機構アカウント確認画面が開かない場合、

受験番号、氏名等を明記のうえ

教育企画課学務情報係までお知らせください。

[n-gakumu-support@t.thers.ac.jp](mailto:n-gakumu-support@t.thers.ac.jp)



<mailto:n-gakumu-support@t.thers.ac.jp>

②左図のように学生番号、機構アカウント、名大ID、初期パスワードが表示されます。必ず手元に控えておいてください。

申込番号: 323456789  
機構アカウント: 260.326.540804.thers.ac.jp  
機構アカウントID: 260-326-540804-11000000  
名大ID: 211234567  
名大ID初期パスワード: 000000

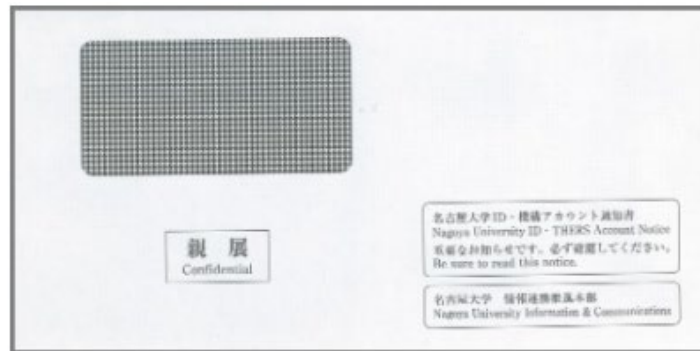
③画面に「新入生/新任教職員のための情報環境セットアップ案内」ページへのリンクが掲載されていますので、アクセスして、セットアップ(機構アカウントおよび名大IDの有効化の手続き)を行ってください。パスワード変更のステップがありますが、設定した機構アカウント、名大IDのパスワードは必ず控えておいてください。

[https://tots.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup\\_info\\_for\\_new\\_members.html](https://tots.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup_info_for_new_members.html)

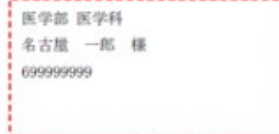
(QRコードは右記参照)



機構アカウントのオンラインでの公開期間は4月7日(火)17:00まで



## 機構アカウント通知書サンプル



2025年4月1日

東海国立大学機構  
情報連携統括本部

Tokai National Higher Education and Research System  
Information & Communications

機構アカウント(学生)発行のお知らせ  
Notice of THERS Account Issuance

東海国立大学機構の統合認証システム上にユーザアカウント(機構アカウント)が発行されましたのでお知らせします。  
機構アカウントの利用にはアクティベーション操作が必要です。

## 2-2. 機構メールアドレスについて

大学院学生に対する各種重要な通知および連絡は、各学生の機構メールアドレスへ送信します。

**必ずご自身の機構メールアドレスの設定を行い、1日に1度は確認してください。**

機構メールアドレス例

tokai.taro.x9@s.mail.nagoya-u.ac.jp

姓          名          数字          student



機構メールアドレスは@medのメール(鶴舞のアドレス)ではありません。“@mail.f.thers.ac.jp”のアドレスを持っている方もいらっしゃいますが、当課からメールをお送りするのは、“@s.mail~”のアドレスです。

## 2-3. 各種設定について

### 全学生手続き必須！

名古屋大学事務部からの連絡は

# 機構メールアドレス<sup>※1</sup>

に届きます。

**3**ステップで PC・スマートフォンから機構メールを送受信できるようになります。1日1度は確認しましょう。

#### ① 機構アカウント<sup>※2</sup>のセットアップ<sup>°</sup>

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/setup>



#### ② PC・スマートフォンアプリのインストール

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersoffice365/>



#### ③ 機構メールアドレスの利用開始

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersmail>



機構アカウントのID・パスワードがわからない場合や、その他の不明点は  
機構アカウントヘルプセンター (<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja>)

へお問い合わせください。

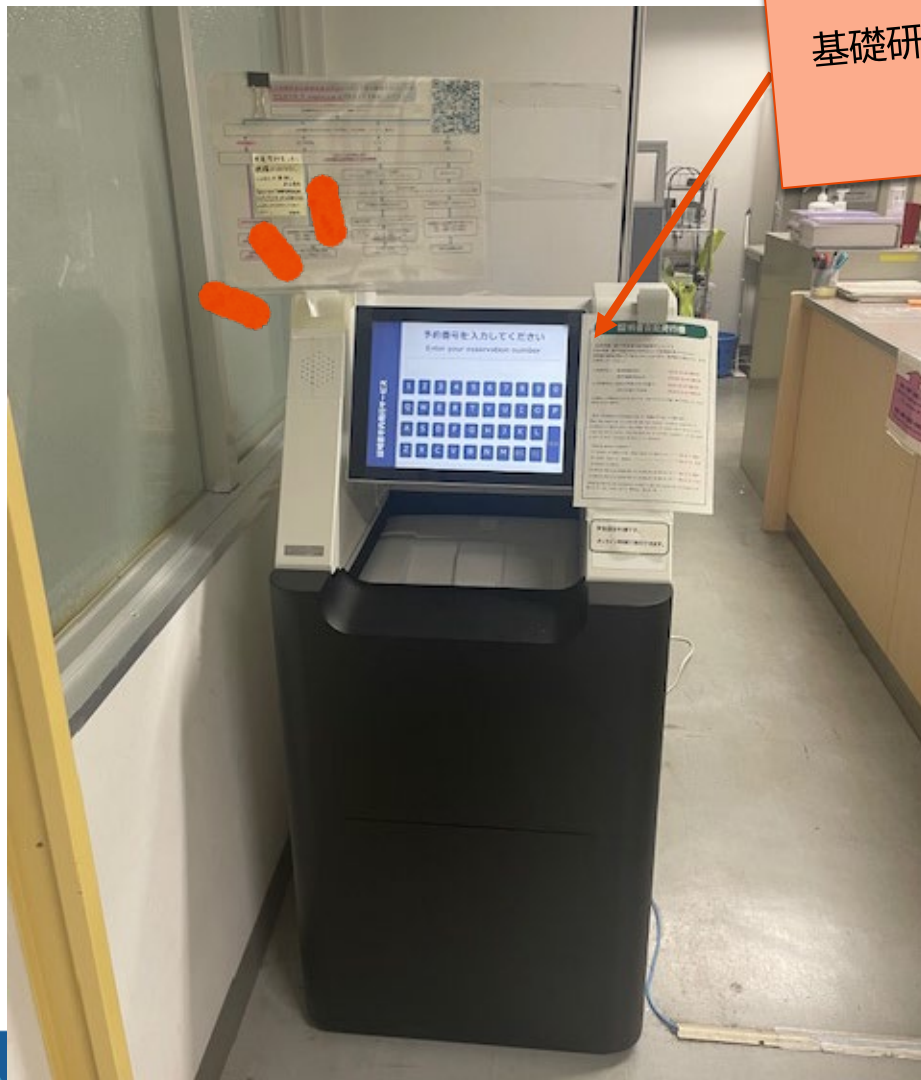


機構アカウントヘルプセンター  
問合せフォーム:

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/requests/new>



## 2-4. 証明書発行について



基礎研究棟1階学務課事務室内に  
設置されています。

### 発行機から自動発行できる証明書

- JR各社の乗車券学割証明書
- 和文・英文の在学証明書
- 健康診断証明書(学生用の検診を受診した場合)

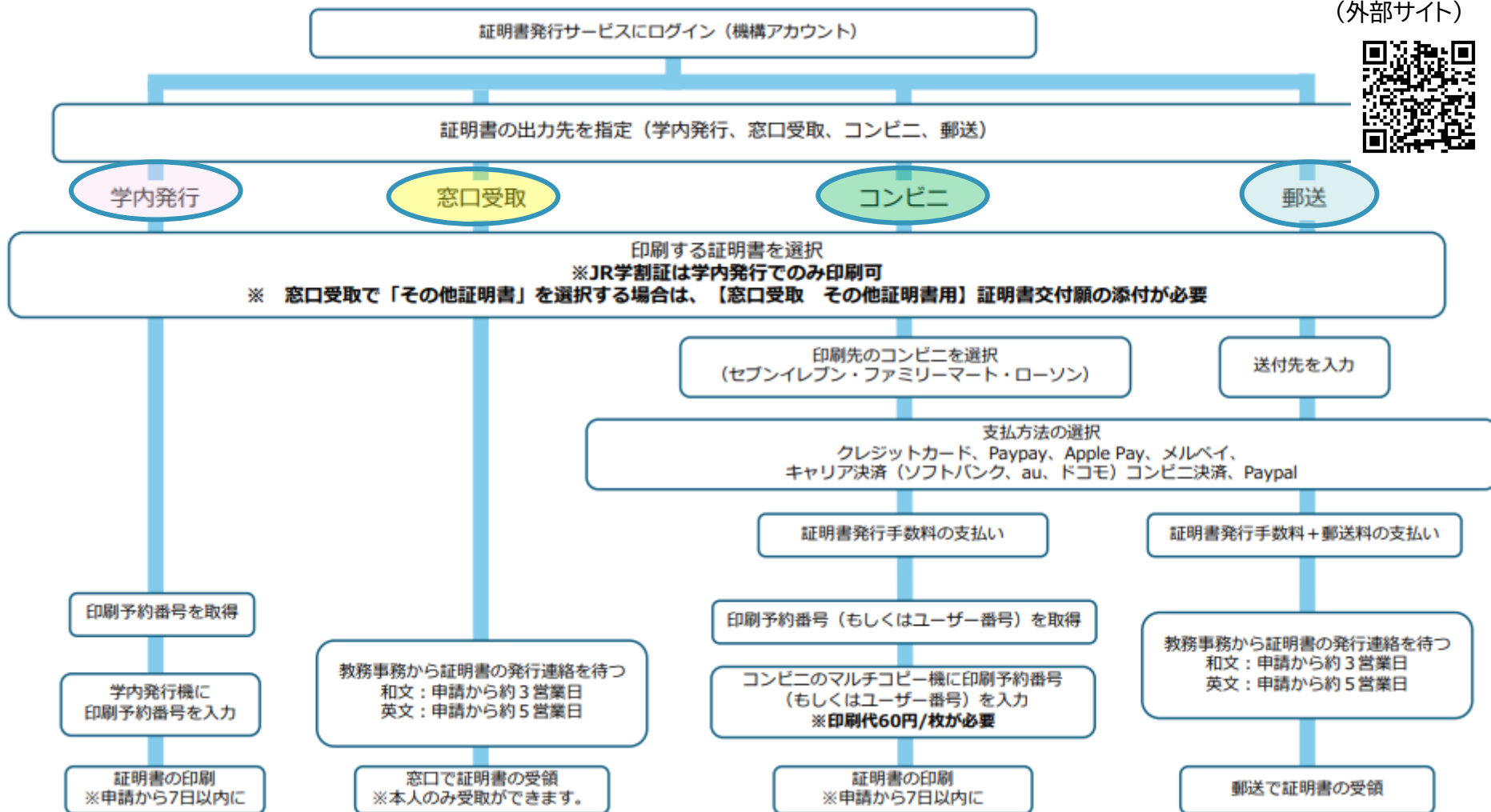
※その他の証明書は申し込み後、発行までに数日必要。

[証明書発行サービスログイン](#)



## 2-4. 証明書発行について

証明書発行サービス  
(外部サイト)



# 2-5. 学生へのお知らせについて WEB掲示板

## 名古屋大学医学系研究科 大学院生へのお知らせ

Notices from Student Affairs Division, Nagoya University Graduate School of Medicine

分類		すべて / All [小分類:すべて / All] (1~30件目)		検索	
No.	掲載日	分類	小分類	表題	通知ファイル
378	2026-03-27	博士修士	経済支援	【民間奨学金】静岡県医学就学研修員会賞と希望者の募集 2026年度 締切: 大学特別枠2026年5月31日(金)、個別申請2026年5月15日(金)	PDF
377	2026-03-27	博士	学位	学位申請スケジュールについて	
376	2026-03-27	博士修士	証明書	【証明書発行機】年度更新に伴う稼働停止日について the service outage date due to the annual update	DOCX
375	2026-03-24	博士修士	留学生	2026年度春学期一般日本語プログラム (旧 全学向け日本語プログラム) について / University-Wide Japanese Language Program spring Semester 2026	
374	2026-03-23	博士	TK	2026.04.21、TKR 国際医学教育<Online>	PDF
373	2026-03-23	博士	TK	2026.04.23、TKR 国際医学教育<Online>	PDF
372	2026-03-23	博士	TK	2026.04.23、TKR 手の外科学科	PDF
371	2026-03-23	博士	TK	2026.04.17、TKR 手の外科学科	PDF
370	2026-03-18	博士	学位	学位申請スケジュールについて	
369	2026-03-17	博士修士	健康診断	【定期健康診断】Annual Health Checkup 2026年度学生健康診断 Announcement of student health checkup for current students FY2026	PDF
368	2026-03-17	博士修士	健康診断	【特殊健康診断】2026年度 第1回学生特殊健康診断 (新規入学生対象) のお知らせ Announcement of the 1st Special medical examination for students who use radioisotopes or radiation in AY2026	PDF
367	2026-03-12	博士修士	証明書	【証明書発行機】メンテナンスに伴う稼働停止日について Suspension of operation due to Year-end and New Year holidays	
366	2026-03-11	博士修士	経済支援	令和9年度(2027年度)採用分JSPS特別研究員(DC)の募集/2027 Call for Applications for JSPS Research Fellowship for Young Scientists	PDF
365	2026-03-10	博士修士	全般	名古屋大学における学術研究・産学官連携のリスク管理に関する説明会 / Briefing session on risk management for academic research and industry-government-academia collaboration at Nagoya University	
364	2026-03-05	博士	TK	2026.04.09、TKR 腎臓内科	PDF
363	2026-03-05	博士	TK	2026.03.26、TKR 腎臓内科	PDF

Web掲示板:  
大学院生へのお知らせ



【med-all通知】大学院係からのお知らせ&授業案内 Notice & Lecture Info from Student Affairs Division

名古屋大学医学系研究科科学課 (※送信専用) <capache@info.med.nagoya-u.ac.jp>  
宛先: @matsumura.yukiya@staff.thers.ac.jp

2026/03/27 (日) 8:00

※ [capache@info.med.nagoya-u.ac.jp] からの自動配信メールで送信しております。※This email is sent by an automatically generated message through "capache@info.med.nagoya-u.ac.jp".

大学院生各位 To all graduate students

学務課大学院係からのお知らせと授業案内です。詳しくはリンク先をご覧ください。

Notice & Lecture Info from Student Affairs Division

↓↓海外へ行く方は、必ず確認してください。↓↓

↓↓ If you're planning to go abroad, please be sure to check the below. ↓↓

★【27日】海外渡航データベース更新のお知らせ / Update to the Overseas Travel Database

<https://info.med.nagoya-u.ac.jp/keiji/7m=27/>

★大学院生向け情報ページ (各種手続き案内等) / Information page for graduate students <https://thers.ac.jp/sharepoint.com/sites/GraduateSchool/Medicine>

★【重要】学内証明発行機について Certificate Issuing Machine on campus

<https://info.med.nagoya-u.ac.jp/keiji/7m=236&=6&=0>

■■■■名古屋大学医学系研究科 大学院生へのお知らせ■■■■

\*\*\*\*\*

Reminder:

非連の特論・特プロ・Premium Lecture:

・【59】 2026.03.30、(TOKUROU)\_CIB&G/AI-MAILs メディカル AI プログラム\_Medical AI Program

<https://info.med.nagoya-u.ac.jp/keiji/7m=26/>



< med-allメールで毎週金曜配信 >

- ・ その週に掲載された情報
- ・ リマインド情報
- ・ 重要情報

# 2-5. 学生へのお知らせについて SharePoint

GS

Graduate School of Medicine

★ フォロー中    ⚙️ サイト アクセス

ホーム

お知らせ

各種リンク先

授業案内

Outlookメール (Web)

編集用

編集

+ 新規    ⚙️ ページの詳細    🖨️ プレビュー    🗣️ イマーシブリーダー    📊 分析

発行日 3/24/2026    🔒 共有    ✎ 編集    ↗️

## 医学系研究科 大学院生ページ Graduate School of Medicine



NEWS

Web掲示板 Online Notice Board



CERTIFICATE

CERTIFICATE

証明書発行 Application for Cer...



FAQ

よくあるお問合せ FAQ

特論・特プロの講義案内、奨学金情報  
等

TOKURON, TOKUPRO lecture notice,

学籍関係の申請、就学関係など、よくある  
質問をまとめています。Information about  
student registration applications (leave of  
absence, etc.), or enrollment, etc. can be

### 授業案内 Lecture Guide



特論 TOKURON



プレミアムレクチャー Premium Lecture



特プロ TOKUPRO



ベーシックトレーニング Basic Training



# 目次

---

1. 学内構成員向けサービスの設定について
2. 博士4年間のカリキュラム・修了要件について
3. 提出物について

### 3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

2026.4

2030.3

D1

D2

D3

D4

1

単位取得 合計30単位以上

D3の3月末をめぐりに取得

2

大学院  
研究発表会

対象学生：D3・D4

実施月：6月・11月(予定)

3

学位申請

一流の欧文誌から  
アクセプトを得る

### 3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

#### 1. 単位取得 合計30単位以上

##### 主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

##### 副科目

- セミナー10単位以上(選択必修科目)

##### 基礎科目

- 基盤医学特論 2単位
- 基盤医科学実習 2単位

### 3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

#### 1. 単位取得 合計30単位以上

##### 主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

##### 副科目

- セミナー10単位以上(選択必修科目)

##### 基礎科目

- 基盤医学特論 2単位
- 基盤医科学実習 2単位

## 主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

- ご自身が入学された専門分野のセミナーおよび実験研究が主科目となります。

例: 消化器外科分野の方

主科目: 消化器外科学セミナー・消化器外科学実験研究

- 所属研究室での研究活動、実験、カンファレンスへの参加、研究レポート等、在学中の4年間を通して行った研究活動に対して、修了前に、指導教授から単位認定される。

**特徴あるプログラム**を4コース以上にわたり、  
合計20回以上受講しなければならない

# 特徴あるプログラム

主科目16単位を認定してもらうための前提条件

1. CIBoG産官学連携戦略プログラム
2. 医薬統合プログラム
3. ニューロサイエンスコース
4. 次世代がん医療コース
5. がん予防推進コース
6. 先進がん治療開発研究コース
7. 先端医療開発部におけるOn the jobトレーニングプログラム
8. トランスレーショナルリサーチコース
9. 医学英語プログラム
10. 人間情報知能化医療
11. CIBoG医療行政プログラム
12. CIBoG/AI-MAILsオミクス解析学プログラム
13. CIBoG/AI-MAILs生命医療データ学プログラム
14. CIBoG/AI-MAILs メディカルAIプログラム
15. CIBoG生命医科学基礎プログラム

4コース以上にわたり、  
合計20回以上  
受講してください

# 特徴あるプログラム

主科目16単位を認定してもらうための前提条件

## 【履修方法】

日程表は、以下のHPからご確認ください。(機構アカウントでのログインが必要)

[特徴あるプログラム TOKUPRO](#)

【受講認定】 受講後、講義の実施責任者が「特徴あるプログラム履修票」に押印。

受講年月日、押印(対面講義の場合)のないものは認定不可。

## ※注意

原則として、3年終了時まで  
大学院係へ提出してください。  
特徴あるプログラム履修カードの  
再発行はできません。

13. CIBoG / AI-MAILs 生命医療データ学プログラム  
CIBoG / AI-MAILs Life Data Science Program

年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online

14. CIBoG / AI-MAILs メディカルAIプログラム  
CIBoG / AI-MAILs Medical AI Program

年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online
年月日 @・Online	年月日 @・Online	年月日 @・Online

**特徴あるプログラム履修カード**

**履修上の注意**

1. 受講の際には本カードを持参し、終了時に年月日を記入し、実施講座の長の印(1回につき1押印)を受領すること。年月日の記入及び実施講座の長の印がない場合は、無効とする。一定時間を経過後の入室は、受講確認の押印を認めない。講義によっては入室を認めない場合がある。
2. 原則3年間で4コース以上にわたり合計20回以上受講しなければ主科目の単位が修得できない。
3. 特徴あるプログラムは特論としても開講されるが、どちらか一方しか出席の押印はされない。
4. 各プログラム、年間5コマ以上を目標として実施予定。実施日時、実施場所の情報は、大学院web掲示板により案内をする(随時更新)。
5. オンライン講義を受講した場合、日付を記入しOnlineに○印をすること。

QRコード

URL▶ <https://info.med.nagoya-u.ac.jp/keiji/login.php>

専門分野 Division

学生番号 Student ID	氏名 Name
-----------------	---------

### 3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

#### 1. 単位取得 合計30単位以上

##### 主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

##### 副科目

- セミナー10単位以上(選択必修科目)

##### 基礎科目

- 基盤医学特論 2単位
- 基盤医科学実習 2単位

# 副科目

## セミナー10単位以上(選択必修科目)

副科目として履修する科目については、指導教授または、その専門分野の教授と相談してください。

### 【副科目の履修条件】

		主 科 目		
		基礎 医学 領域	臨床 医学 領域	統合 医薬学 領域
副 科 目	基礎医学 領域	○	○	○
	臨床医学 領域	○	×	○
	統合医薬 学領域	○	○	×

### 【登録方法】

入学手続き時にお渡しした、ホチキス止めの配布資料に「学修計画書」があります。

- 提出方法:  
指導教員、副指導教員の承認印を得て、学務課大学院係窓口へ提出

- 提出期限  
4月17日(金)  
**締切厳守**

2026年4月17日(金)提出締切

医学系研究科長 殿

学生番号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

大学院医学系研究科博士課程 学修計画書 (2026年度入学)

専門分野		印	
指導教員 (教授)		印	
研究課題			
<small>【臨床医学領域学生のみに記載】 基礎医学領域・統合医学領域での専門分野名 (印刷・新研究履修届出書)も提出のこと</small>			
課 業 科 目	単位数	担当教員 (教授)	承認印
SEM 10	セミナー	10	
	実験研究	6	
	セミナー	10	
SEM 10			
SEM 10	基礎医学特修	2	
	基礎医学実習 (e-Portfolio-2026)	2以上	
	合 計	30以上	

注意事項

- ① 連携課程が主科目の学生は、副科目について連携課程以外の分野を選択すること。
- ② 履修科目を決め、各指導担当教員(教授)の承認印を得て、期日までに大学院係へ提出してください。提出前には必ず一筆でも添字してください。
- ③ 「基礎医学実習」については、医学基礎実習シラバス(Basic Training)を参照し、4コースを決定してください。



### 3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

#### 1. 単位取得 合計30単位以上

##### 主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

##### 副科目

- セミナー10単位以上(選択必修科目)

##### 基礎科目

- 基盤医学特論 2単位
- 基盤医科学実習 2単位

# 基礎科目

基盤医学特論  
基盤医科学実習

2単位  
2単位

## 基盤医学特論(トクロン) 2単位

【履修方法】 Web掲示板に受講案内が掲載されるため、各自確認して受講。

[https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\\_J/graduate/class/tokuron/](https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/graduate/class/tokuron/)

「医学系研究科 基盤医学特論専用Google カレンダー」を参照。

(設定方法は別紙参照)



【単位】 各専門分野が基盤医学特論用に開講する講義を、原則として、**入学から2年以内**に**15回以上**受講。

【受講認定】 受講後、講義の実施責任者が「基盤医学特論履修票」に押印。  
**受講年月日、押印(対面講義の場合)のないものは認定不可。**

### ※注意

- 15回以上の中にPremium Lectureを1回以上含むようにしてください。

■履修上の注意

- 実施日時、実施場所は、大学院web掲示板により案内する。(随時更新)。

URL▶ <https://info.med.nagoya-u.ac.jp/keji/login.php>

2. 受講の際には本カードを所持し、終了時に年月日を記入し、実施講師の長の印(1回につき1押印)を受講すること。年月日の記入及び実施講師の長の印がない場合には、無効とする。一定時間を経過後の入室は、受講承認の押印を認めない。講義によっては入室を認めない場合がある。

3. 管理を大学院ウェブサイトから行えるとしても開講されるが、どちらか一方しか出席の押印はされない。

4. 15回以上受講した者に、単位認定(2単位)をするものとする。遅くとも2年次終了時までには15回以上受講し、遅くとも本カードを大学院係まで提出すること。

5. 15回以上のうち1回以上は必ずPremium Lectureを含むこと。

6. オンライン講義を受講した場合、日付を記入しOnLineに〇印をすること。

基盤医学特論  
(医学特論)  
履修カード

専門分野 Division	
学生番号 Student ID	氏名 Name

# (注意)オンラインで実施される「基盤医学特論」、「特徴あるプログラム」とプレミアムレクチャーの受講方法について



## 【実施スケジュールの確認】

Web掲示板をご確認ください。

開講日の前週金曜日朝8時に大学院係からのメール「【med-all通知】大学院係からのお知らせ&授業案内 Notice from Student Affairs Division」でもお知らせします。

一部の講義はオンラインで実施します。

オンライン講義の参加用リンクは、Web掲示板の各講義の開講通知をご覧ください。

## 【出席確認方法について】

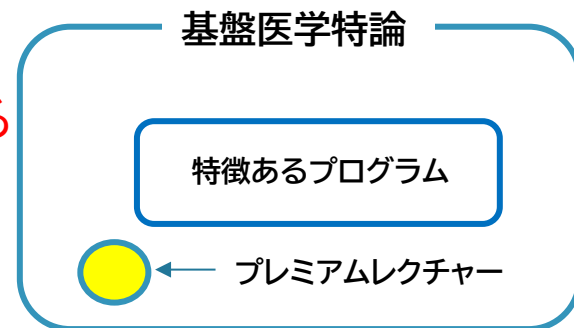
○オンラインで実施される「基盤医学特論」、「特徴あるプログラム」と対面実施のプレミアムレクチャーについては、それぞれ主催講座の指定する方法により、出席確認を行います。

それぞれの方法は、授業中のアナウンスに従ってください。

### ※注意

同じ時間帯に開催されているオンライン講義を重複受講する学生が散見されますが、重複して受講をした場合は、

**どちらの講義も参加は無効**となります。



# 基礎科目

基盤医学特論  
基盤医科学実習

2単位  
2単位

## 基盤医科学実習(ベーシックトレーニング) 2単位

【履修方法】 Web上で事前の申請が必須。  
一学期に申し込めるコースは最大**2コース**まで。



- 春学期分申込期間:毎年4月1日～4月22日
- 秋学期分申込期間:毎年8月1日～8月21日

【単位】 0.5単位/1コース 4年間で最低4コースの受講が必要。  
【受講認定】 各コース履修後は、必ずウェブアンケートを行ってください。

### ※注意

- 同じコースの2回以上の履修は修了要件となりません。
- 日時や場所の変更、受講者調整結果等は[機構メールアドレス](#)へ連絡します。

# 受講状況の確認方法について

2026年4月から、下記授業の受講状況がシステム上で確認できるようになりました！

- ・特徴あるプログラム:オンライン講義
- ・基盤医学特論:オンライン講義
- ・ベーシックトレーニング(基盤医科学実習)

特徴あるプログラム、基盤医学特論の[対面での講義](#)については、入学手続きの際にお配りした履修カードに受講日の記入と実施講座長の押印の受領により管理してください。

このシステムはあくまでも受講状況を確認するためのものですので、履修認定のためには、所定数の講義を履修後、学務課大学院係に履修カードの提出が必要です。詳しくは各SharePointページをご確認ください。



## 【医学系研究科へ入学された方全員必須】 研究倫理e-learningプログラム「eAPRIN」

このプログラムは、医学系研究者に求められる研究倫理に関するリテラシーを養成し、人を対象とする臨床研究の研究計画や研究マネジメントで高い次元での貢献する能力を育成することを目指します。

このプログラムは、e-learningコース「eAPRIN」により実施します。

受講に関する詳細については、機構メールアドレスへお送りするメールにてご案内します。

(2026年4月下旬または5月上旬に機構メールアドレスに受講方法通知予定)

# 3. 修了要件について

## 2. 大学院研究発表会

対象学年:D3・D4

(修了または満期退学するための必修要件)

課程博士の学位予備審査会であり、学位の研究について広く討論できる機会を提供し、大学における研究の発展を図るとともに、大学院在学中の研究活動の活性化と大学院教育の充実を目指すものです。6月と11月の年2回開催しますので、修了または満期退学を予定している者は、必ず発表を行って下さい。

## 3. 学位申請

大学院研究発表会後に大学院係で、申請手続きを別途行ってください。

学位申請に関しては、下記サイトを参考にしてください。

(トップページ→大学院教育→学位申請手続→課程博士)



[https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\\_J/graduate/apply/degree/](https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/graduate/apply/degree/)

# 目次

---

1. 学内構成員向けサービスの設定について
2. カリキュラムについて
3. 提出物について

## 4. 提出物について

提出物	〆切
1. 学修計画書(シラバスP.11)	4月17日(金)
2. 基礎医学領域・統合医薬学領域における研究指導計画書 (臨床医学領域科目を主科目とする方のみ)	4月17日(金)
3. ベーシックトレーニング春学期分申込締切	4月22日(水)

### ※重要※

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 1. 学生証、機構アカウント通知書の受取  | 4月1日～3日        |
| 2. 機構アカウント・メールアドレスの設定 | <b>至急</b>      |
| 3. 健康診断               | 4月10日よりWEB予約開始 |
| 4. セキュリティ研修の受講完了      | 4月30日までに完了     |
| 5. 入学時アンケートの回答        | 4月30日までに回答     |
| 6. 授業料振替口座WEB登録       | 4月3日～5月6日      |

## 「健康診断」について

- 附属病院で医員の身分をお持ちの方  
→ 7月の健康診断を鶴舞でご受診いただきます。  
(変更の可能性あり)
- 社会人大学院生で名大附属病院以外で勤務の方  
→ 2026年1月から2026年12月中に職場で受けた  
健康診断結果を2027年1月頃までにご提出ください。
- 大学院生の方(医員の身分なし)  
→ 東山地区保健管理室での健康診断を必ずご受診ください。  
健康診断にはWEB登録が必要です。  
**WEBで予約の上、検診受付票を必ずプリントアウトして、  
学生証とともに持参してください。**

以下、追加説明資料

## スライド13 追加説明

- 2026年4月に博士課程1年生として入学後、4年後の3月末(2030年3月末)で博士学位を取得して修了するために必要な要件は3つです。
  - **1点目:合計30単位の修得**
  - これは社会人入学生であるか、基礎系の研究室に入学されたかにかかわらず、全ての博士課程の学生は30単位を修得する必要があります。
  - **2点目:研究発表会**
  - 大学院での研究活動を通じて論文を執筆し、3年生と4年生を対象として毎年2回、6月と11月に行われる**大学院研究発表会(学位予備審査会)**で発表をしてください。4年間の間に発表しない場合は、留年が確定します。
  - **3点目:学位申請**
  - 学位申請をしなければ、博士学位を取得せずに必要な単位を修得し「満期退学」をしたこととなります。4年生の12月末までには、必ず学位申請をしていただくということが修了の要件です。
  - 学位申請の要件については一流の欧文誌からアクセプトを得る等の要件があります。詳しくはHPをご覧ください。
  - 具体的な学位申請の方法については、年に1回、学位申請説明会を開催していますので3年生になられたときに、ご出席いただき、具体的な申請方法等の説明を聞いて下さい。
- ◆ **まとめ:医学博士を4年間で取得するためには、**  
①30単位を修得すること、②大学院研究発表会を行うこと、③一流の欧文誌からアクセプトを得た上で学位申請を行うこと、になります。



大学院の各種案内・手続きについては大学院生用のSharePointを参照のこと

1. 医学系研究科を修了(満期退学)するのに必要な  
単位数について

(1)主科目 16単位 (選択必修科目)

○○○○セミナー 10単位

○○○○実験研究 6単位

**※主科目において単位認定を受けるには、特徴あるプログラムを4コース以上にわたり合計20回以上受講しなければならない。**

(2)副科目 10単位以上 (選択必修科目)

ただし、基礎医学領域科目を主科目とする者は、学生が所属する専門分野以外の専門分野が開講するセミナーを副科目とし、臨床医学領域科目を主科目とする者は、基礎医学領域科目又は統合医薬学領域科目を副科目とし、統合医薬学領域科目を主科目とする者は、基礎医学領域科目又は臨床医学領域科目を副科目とする。

(3)基礎科目 4単位 (必修科目)

基盤医学特論 2単位

基盤医科学実習 2単位

以上、合計30単位以上必要です。

2. 副科目について

副科目として履修する科目については、指導教授または、その専門分野の教授と相談してください。

臨床医学領域科目を主科目とする者は、シラバスの「臨床医学領域専門分野に所属する大学院生の基礎医学領域・統合医薬医学領域における研究について」を参照の上、「基礎医学領域・統合医薬学領域における研究指導計画書」を作成し、**4月17日**

**(金)**までに大学院係へ提出してください。

## 副科目の履修条件

		主 科 目		
		基礎医学領域	臨床医薬学領域	統合医薬学領域
副科目	基礎医学領域	○	○	○
	臨床医学領域	○	×	○
	統合医薬学領域	○	○	×

# 主科目の前提条件である「特徴あるプログラムについて」

- ※特徴あるプログラム自身に、単位は付与されませんが、この特徴あるプログラムを終了しないと、16単位の主科目が認定されないということになっていきますのでご注意ください。
- 特徴あるプログラムは年間を通じ、1コースにつきおよそ5回以上の講義が、当該コースの趣旨に沿って開催されます。
- 「特徴あるプログラム履修カード」というピンク色のカードを必ず携帯し、講義の実施責任者から押印を得て、その押印を集めるという形で履修を進めていただきます。
- オンラインで開講された場合は、履修カードに受講年月日を記入し、「Online」の印字に丸を付けてください。
- このカードは、入学時点から20回の受講が終わるまで同じものをご使用いただきます。
- 20回の受講が終わった後に、履修カードを大学院係へ提出いただき、教育委員会で認定されると、主科目の前提条件としての特徴あるプログラムの履修は完了ということになります。
- 15種類のコースがありますが、必ず、4種類以上のコースにわたり20回以上受講するようにしてください。
- 3年間で20回以上履修いただくようお願いいたします。
- 履修カードの提出後、大学院係にて、全てのコースの受講確認をしています。
- 万が一一日付の記入がない場合は、押印があっても履修を認定することはできませんのでご注意ください。
- 特徴あるプログラム履修カードには、特徴あるプログラムの講義でしか押印を得る(オンライン受講の場合は、受講したのものとして記入する)ことができません。
- 名城大学で土日に開講される講義を受講し、特徴あるプログラムへ読み替える制度もあります。

### ● 「副科目」について

副科目の内訳は「セミナー10単位以上」です。

- 入学された方全て、ご自身の主科目に応じて、副指導教員からの研究指導を受けますが、この副指導教員は、全ての博士課程の学生が、入学後1ヶ月以内に決定することになっています。
- 副科目の選択方法
  - 主科目が基礎系 → 基礎医学領域、臨床医学領域、統合医薬学領域いずれからでも選択できます。
  - 主科目が臨床系 → 副科目に臨床医学領域の科目を選択することはできません。  
基礎医学領域または統合医薬学領域を選択してください。
  - 主科目が統合医薬学領域 → 基礎医学領域または臨床医学領域を選択してください。
  - 主科目が連携大学院 → 連携大学院の研究分野以外を選択してください。
- 登録方法:学修計画書による提出 (**提出締切:4月17日厳守**)
- ご自身の指導教授、こちらはご自身の専門分野の教授になります、および、副科目の副指導教授のサインと印鑑をいただき、学務課大学院係へご提出下さい。
- 新入生の方は全員ご提出いただくことになります。
  
- ※主科目が臨床系の方シラバスP15の「臨床医学領域専門分野を専攻する学生の基礎医学領域・統合医薬学領域専門分野における研究指導計画書」を合わせて提出して下さい。
- どのような研究を行うのかについて、副指導教授を引き受けていただく先生とよくご相談いただいて、ご自身の研究テーマを基礎の側面等から設定していただきご記入ください。

# 「基礎科目」について

基礎科目の内訳は「基盤医学特論2単位」と「基盤医科学実習2単位」です。

## 「基盤医学特論2単位」について

- 基盤医学特論は、特徴あるプログラムと非常に開講形式が似ているものになります。
- 各専門分野の先生方が、基盤医学特論用に開講する講義を15回以上履修いただくことになります。
- この15回は1年間でというものではなく、原則、在学している間に15回以上受講して下さい。
- 「基盤医学特論履修カード」という、すみれ色のカードを必ず携帯し、講義の実施責任者から押印を得て、その押印を集めるという形で履修を進めていただきます。
- 講義の案内が、医学系研究科のWeb掲示板に掲載されています。
- ご自分の都合の合う講義に参加し、講義後に実施責任者の押印を得て、押印を15個以上、2年間で集めて大学院係へ提出してください。
- 15回の出席の内、1回以上はプレミアムレクチャーの出席が必要です。特論履修カード右下にプレミアムレクチャー用のスタンプ押印欄がありますので、プレミアムレクチャーを受けられた際はそちらに押印をもらうようにしてください。
- Googleカレンダーの方を同期していただくと、突然の予定変更について可能な限り速やかに反映させるようにしておりますので、積極的にご活用いただければと思います(補足資料2ページ)。
- 特論とは別に、特徴あるプログラム開講情報についてもこのGoogleカレンダーよりご確認いただくことができます。

- 基盤医学特論(プレミアムレクチャーを含む)及び特徴あるプログラム受講の出席確認について
- 「基盤医学特論（プレミアム・レクチャーを含む）」及び「特徴あるプログラム」の出席確認は、対面の場合は、履修カードへの押印、オンラインの場合は、実施講座が指定する方法により行っています。  
（オンライン受講した講義はお手元のカードの該当欄へ日付と「Online」に○印をする）
- 実際に講義に出席していないにも関わらず、出席確認のためのForms等へ回答する等の不正が発覚した場合、大学院教育委員会及び教授会にて承認を得た上で、**不正を行った学生の当該年度の特徴あるプログラム全てへの出席を取り消します。**（2020年9月2日 大学院教授会）
- オンライン講義受講における注意点の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

### ● 「基礎科目」について

#### 「基盤医科学実習2単位」について

- 基盤医科学実習(通称ベーシクトレーニング)は、事前の申請が必要になる授業科目です。
- 1コースあたり0.5単位として認定され、4年間で最低4コースの履修が必要です。

※同じコース(年度ごとにコースNoは変わりますが、同じ担当教員のコース)を何度受けても、認定を受けられるのは、先に受けた0.5単位分のみです。

- この基盤医科学実習、通称ベーシクトレーニングは実習形式の授業です。実習形式のため、それぞれのコースを実際に担当される教員の研究室へ実習を受けに行くという形式がほとんどです。
- ベーシクトレーニングはWebで履修申請し、履修後のアンケート解答もWebで行っていただきます。春学期分は4月1日～4月22日、秋学期分は8月1日～8月21日に申請をしていただきます。
- 年間約70コース程度の授業が開講されますが、一学期に申し込めるコースは最大2コースまでです。申込みの際には、希望コースごとに受講希望理由の記入が必須です。各コースは受講者制限があり、申込後に受講者調整が行われます。申し込みには機構アカウントとパスワードが必要です。
- 受講者調整結果は、機構メールアドレスへ連絡します。
- 情報セキュリティ研修等をまずは実施していただかないと、学内での各種ネット接続や機構メールアドレスが使用できませんのでご注意ください。